



本部事務局からのお知らせ

◇社会福祉事業特別功労者として9名が表彰されました

令和8年1月26日にロームシアター京都で開催されました京都市社会福祉大会において、社会福祉施設等の役員及び職員の長年にわたる社会福祉事業への貢献に対して、社会福祉法人京都市社会福祉協議会会長より、社会福祉事業特別功労者表彰が行われました。

当法人からは下記の9名の職員が表彰されました。

ご受賞誠におめでとうございます。今後益々のご活躍を祈念いたします。

(受賞者9名)

小西 奈央子さん(京都市中部障害者地域生活支援センター「らくなん」)

小林 雅美さん(京都市洛南身体障害者福社会館)

岩崎 維子さん(京都市伏見障害者デイサービスセンター)

中筋 俊和さん(京都市ふしみ学園)

青柳 研二さん(京都いたはし学園)

大久保 直樹さん(生活サポートセンター「とらい」)

西村 拓史さん(生活サポートセンター「とらい」)

布施 敬之さん(京都市山科障害者授産所)

宮本 和子さん(生活サポートセンター「ほっと」)

◇実習生の受け入れについて

遙か昔に実習指導者講習会を受講し、現在まで実習生の担当をさせてもらっています。洛南授産所では現在、京都中央看護保健大学校・介護等体験の現場実習、花園大学・佛教大学・龍谷大学・華頂短期大学等のソーシャルワーク実習を年間通して受け入れを行っています。

実習のプログラムは作業の見学・体験に始まり、車いす体験、自立支援法・重要事項説明書事業報告書・計画書・工賃・請求業務・利用料について職員から説明を受け、他施設の見学や機会があれば卓球バレーに参加、職員と利用者さんの面談や家庭訪問に同行してもらっています。

車いす体験では、事前に学校の授業で車いすに乗ったり押した経験があると言われる学生も少なくはないですが、当施設の体験では実際に道路に出て、公共の施設で買い物をしてもらっています。「道路が平坦でなく、押していると端に寄って行ってしまったり、車やバイク・人の往来に気を取られて曲がり角で転倒しそうになった。」

「公共の施設での買い物も陳列棚が高く物が取りにくい。どうしても「すみません」という言葉が出てしまった。」

という感想をもらいました。

わずか1時間ほどの車いす体験ですが、日ごろから車いすを利用している人の気持ちを少しでも理解してもらえる良い経験だと思います。

学校により実習記録もそれぞれですが、提出してもらったものを確認して返答しています。数年前自宅で荷物の整理をしていた時に、私が学生だったころの実習簿が出てきて、ページを開いてみると、20代前後の私の知識や語彙力・表現力・洞察力の無さがありありと滲み出ている文章が目に入り、すぐに閉じてしまいました。

実習生の記録を読んで驚くこともありますが、おそらく当時の実習担当の職員さんや教員は今の私以上に大変だったと思います。そのことを踏まえながら実習生に接していこうと思います。

(洛南障害者授産所:海東 啓子)

◇ 「就労選択支援事業」の開始について

京都いたはし学園では、令和8年1月より、新たに就労選択支援事業を開始いたしました。

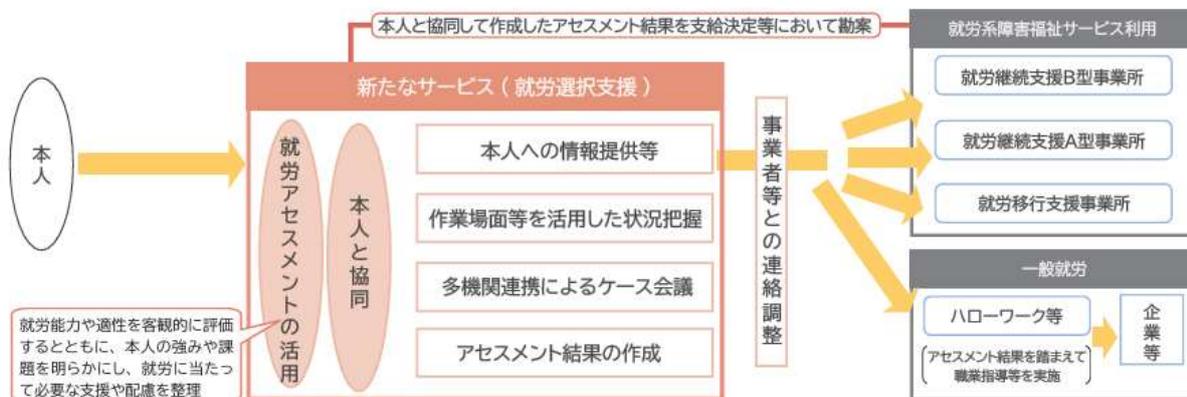
就労選択支援事業とは、障がいのある方が自分に合った「働き方」や「就労支援サービス」を選択できるよう、中立的な立場で情報提供や助言を行う福祉サービスです。

従来は、就労継続支援A型・B型、就労移行支援などの選択に際し、ご本人やご家族が十分な情報を得ることが難しい場合もありました。本事業では、本人の希望や特性、生活状況等を丁寧に整理しながら、適切な就労支援につながるための支援を行います。

具体的には、本人との面談を通じて、これまでの経験や得意・不得意、将来の希望を確認し、必要に応じて関係機関とも連携しながら、就労に向けた方向性を一緒に考えていき、特定の事業所やサービスを勧めるのではなく、本人主体の選択を大切にしている点が大きな特徴です。

いたはし学園では、これまで培ってきた就労移行支援事業での支援経験を活かし、利用者一人ひとりが納得して次の一步を踏み出せるよう、丁寧に分かりやすい支援に取り組んでいきたいと考えています。

【就労選択支援のイメージ】



厚生労働省 就労選択 「就労選択支援のイメージ」 <https://www.mhlw.go.jp/content>

(京都いたはし学園：大田 敦之)

山科エリアTOPICS【デイスポット「楽」】

◇ 鬼は外！ 福は内！

2025年度のデイスポット楽は創作活動に力を入れて取り組んでいます。

季節感のある創作物を取り入れることで単調になりがちな施設内での活動に楽しみを感じていただけるよう工夫しています。個別創作では、牛乳パック風鈴やオリジナルうちわ、プラ板キーホルダー、しめ縄、書初めを作成しました。利用者お一人お一人が職員と一緒に作成に取り組み、個性溢れる素敵なものが出来がっています。



いろいろなものを作りました！



プラ板キーホルダー



牛乳パック



オリジナルうちわ

また、集団創作では貼り絵や絵画などを取り入れた壁面画を作成しました。現在は節分に向け、鬼やお多福の絵画に力を入れています。2月2日には節分イベントの開催を予定しており、準備も着々と進んでいます。

今後も、利用者の方々の個性を大切にしながら、楽しんで参加していただける創作活動を積極的に取り入れていきたいと思っています。



(デイスポット「楽」：白木 真理恵)

★法人職員 リレー紹介★

このコーナーでは法人の職員を紹介していきます！！

どのような職員が働いているか皆さんに知っていただけたらと思います(^^)／

洛南障害者デイサービスセンター「あすなろ」の ^{こんどう} ^{かなこ} 近藤 加菜子さん です

Q.自分を動物に例えると？

A. パンダかな…？

- 自分ではわからないのですが、例えるならパンダ。予定のない日はゴロゴロしているし、のんびりするのが好きだから。



Q.好きなアーティストは？

A. 「嵐」!!

- 今は活動休止中ですが、昔はファンクラブにも入っていたし、ライブも行きました。「嵐の中でも誰が好き？」の質問には「選べないです。5人とも好きです。」と回答(^^)♪
- 好きな曲は『カイト』や『truth』です。

Q.自分のモチベになっていることは？

A. おいしいものやスイーツを食べること

- スイーツは食べなくても見ているだけで満足なので、デパ地下のスイーツコーナーを見て癒されています。

Q.好きな食べ物は？

A. パン屋さんのパン

- 朝食に食べたり、休日にパンを買いに行きます。
- 特に好きなパンはあんバターパンです。前は自分でパン作りをしていました(^▽^)／

Q.働く中で感じていることは？

A.利用者さんとの関わり！

- 利用者さんの思いがわからなかったり、介助面での難しさを感じることも多いです。
- 他の職員さんがどのように支援しているのか、コミュニケーションを取っているのかを見て、日々学んでいます。やっぱり利用者さんに関わるのが一番楽しいです(^o^)



インタビュー
VOICE

★上司から聞いた近藤さんの印象

- とても真面目
- よく気がつくし、周りの様子をしっかり見ている
- 他の職員からの信頼も厚いです!!



*今回はデイサービスセンターあすなろにお伺いし、近藤さんにインタビューしました。

嵐の話してとても盛り上がり、楽しいひとときを過ごせました。とても真面目にお仕事されている姿が想像できました。これからの活躍にご期待ください！！（支援センターらくなん：小西奈央子）